

平成28年 7月 8日 (金)

(公財) 愛知県健康づくり振興事業団

担当 健康支援事業室 早瀬

健康開発部 村本

電話 0562-82-0206 (代表)

<月曜日休館日>

## IoTを活用した新たな「健康増進・管理」に係る実証研究が始まります。

—毎日の糖尿病管理を“七福神”が伴走！未受診・脱落・コントロール不良をなくせ！！—

(公財) 愛知県健康づくり振興事業団を代表とする「チーム七福神」コンソーシアムは、経済産業省 平成27年度補正予算「IoT推進のための新産業モデル創出基盤整備事業(企業保険者等が有する個人の健康・医療情報を活用した行動変容促進事業)」の採択を受け、糖尿病患者等を対象とした実証研究を開始します。

2型糖尿病の診療、保健指導の分野においては、未受診、脱落、生活管理不良が最大の敵。血糖コントロールに必要な食事療法、運動療法を楽しく続けられる仕組みづくりが求められています。

今回の研究では、活動量計等の電子機器のIoT機能を活用して、健康情報をクラウド上に蓄積、これらの情報をわかりやすく楽しいメッセージに変換して、行動変容をサポートしていきます。このような仕組みが自己管理意識の向上や主体的な生活改善、検査値の改善につながっていくのかについて、有効性の検証を行います。

本実証では、**あいち健康の森健康科学総合センター**(センター長 津下一代)が中心となり、**名古屋大学医学部糖尿病・内分泌内科**(教授 有馬 寛)などと連携をし、名古屋大学医学部附属病院を含む東海地区の**24 医療機関**ならびに**健保組合や健診・保健指導機関の協力**のもと、実証を行います。約100名の対象者に6か月間通信機能を持つ機器を貸与、スマートフォンを通してデータを送信、モニタリングを行い、**七福神アプリ**から応援メッセージを発信します。これらのグループと、通信機能を持たない機器を貸与した100名(通常診療、対照群)との間で、行動変容、受診行動、検査値等に差がみられるかを検討します。また、クラウドに蓄積した健康情報等を利用し、人工知能による新たな支援のあり方を検討します。

### 注目

今回の研究では、ウェアラブル機器からの情報を活用して“七福神”が応援する楽しいアプリを開発しました。この七福神が、各対象者の状況に応じて、「激励」、「促し」、「注意喚起」を行うなど、楽しみながら健康増進につながる仕掛けを組み込んでいます。

### 《イメージ》



【参考】

I o Tとは・・・Internet of Things「インターネット・オブ・シングス」の略。「I o T」とは、あらゆるモノがインターネットを通じて接続され、モニタリングやコントロールを可能にするといった概念・コンセプト

## ＜今回の研究の概要＞

### 1. 代表団体

公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団

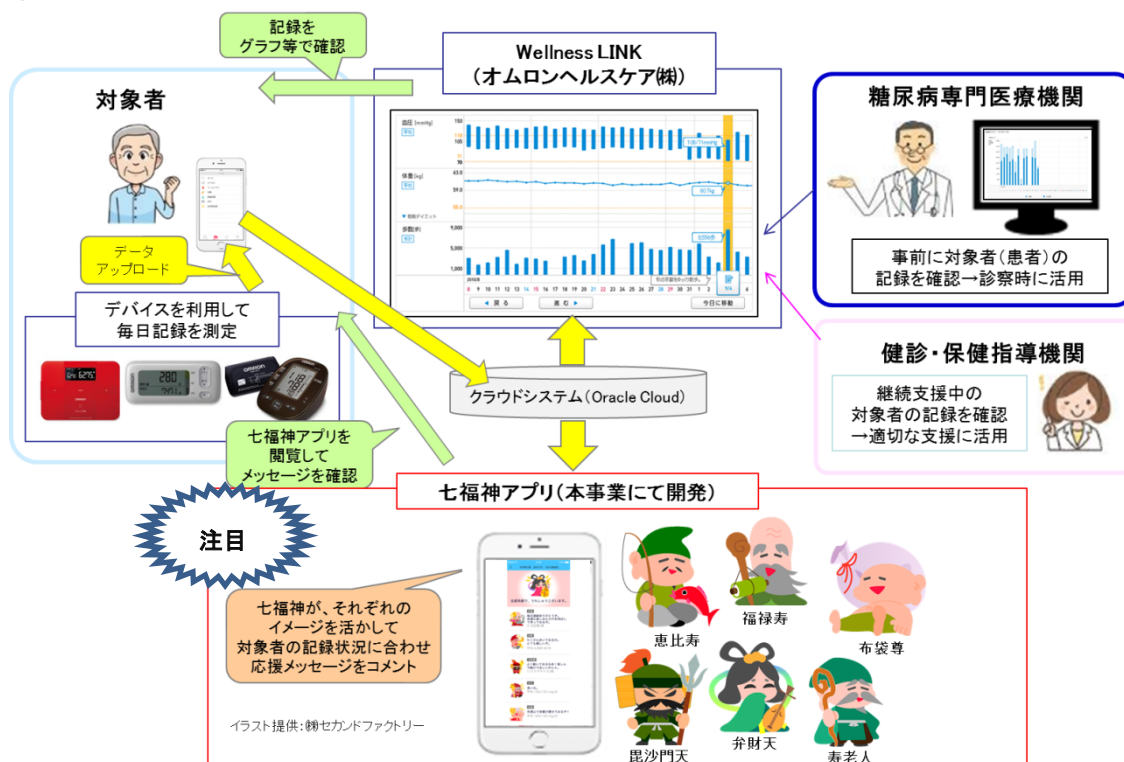
### 2. 参加団体

名古屋大学医学部糖尿病・内分泌内科、社会福祉法人聖隷福祉事業団、アビームコンサルティング株式会社、日本オラクル株式会社、メディカルデータビジョン株式会社、オムロンヘルスケア株式会社

### 3. 事業期間

平成 28 年 7 月から平成 29 年 2 月末

### 4. 事業イメージ



## ◎経済産業省「I o T推進のための新産業モデル創出基盤整備事業」(企業保険者等が有する個人の健康・医療情報を活用した行動変容事業)

レセプト情報、健康情報及び各個人がウェアラブル端末等で蓄積した健康情報を収集し、総合的に解析・活用できる基盤を構築するとともに、本人同意の下、健康的な生活習慣のための行動変容を促進・支援するための仕組みについて実証することにより、健康・医療情報の利活用や情報流通を促進し、国民の健康増進とヘルスケア産業の創出・育成を図ることを目的とした事業